

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

5 3 2 快適で豊かな農山漁村づくり

(主担当部局 : 農水商工部)

53201 生産と生活の調和のあるむらづくり
(農水商工部)

53202 多様な交流によるむらの活力づくり
(農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農山漁村が

(意図) 多様な地域資源を活かした魅力ある地域になっている。

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
農山漁村での交流人口	目標値	-	80,000 人	81,000 人	82,000 人
	実績値	78,973 人	80,436 人		

農山漁村地域における 1 日あたりの交流人口 (観光レクリエーション入込客数推計書より算定)

< 平成 18 年度に残っている課題 >

農山漁村地域の生産・生活基盤は、地理的条件等から都市地域に比べ整備が立ち遅れていることから、この解消に向けて計画的に取り組んでいく必要があります。

農林水産業の低迷や過疎化、高齢化など厳しい状況にある農山漁村地域において、地域資源の活用などによる活性化を図るための取組を支援する必要があります。

農山漁村地域の有する多面的機能を継続して維持・増進していくため、地域住民等が行う農地等の保全管理活動の取組を引き続き支援する必要があります。

< 平成 18 年度の施策の取組方向 >

効率的な生産と快適で豊かな生活環境の実現に向け、農道や集落排水等の生産・生活基盤の計画的な整備に取り組みます。

交流を通じた都市住民と地域住民の協働による農山漁村地域の活性化を支援するとともに、地域で育まれた歴史、文化、産業、農林水産物などの豊かな地域資源を活用した地域の主体的な取組の展開を支援します。

中山間地域の条件不利農地などについては、耕作放棄の未然防止、多面的機能の効果的な発揮を促進するため、地域の創意工夫と協働による多様な取組を支援します。

< 主な事業 >

(重) 広域農道整備事業【基本事業名 : 53201 生産と生活の調和のあるむらづくり】

当初予算額 : 1,984,500 千円 1,500,030 千円

事業概要 : 広域営農団地育成対策の一環として農業の生産性の向上、農村の交通利便性の向上等を図るため、広域営農団地の基幹となる農道を整備します。

(重) 農業集落排水整備事業【基本事業名：41302 生活排水対策の推進】

当初予算額： 1,903,507 千円 1,736,875 千円

事業概要：農村地域の生活環境を改善するとともに、農業用排水や公共用水域の水質保全の改善を図るために、農業集落において、し尿や生活雑排水を処理する施設の整備を行います。

(重) 心豊かな里づくり支援事業【基本事業名：53202 多様な交流によるむらの活力づくり】

当初予算額： 5,700 千円 5,850 千円

事業概要：実践的な研究会、研修会等を通じて県民、地域、行政が一体となった「里づくり」の体制の構築を目指すとともに、県内の交流情報の発信等の取組を行います。

山村振興特別対策事業【基本事業名：53202 多様な交流によるむらの活力づくり】

当初予算額： 133,939 千円 77,340 千円

事業概要：山村地域等の振興を図るため、市町村等が行う交流施設、地域活動施設の整備等に対し支援を行います。

中山間地域等直接支払事業

【基本事業名：42203 森林・農地・海洋の公益的機能発揮のための保全活動の推進】

当初予算額： 175,245 千円 171,193 千円

事業概要：中山間地域において農業生産の維持を図りつつ、農地等の有する多面的機能を維持・増進していくため、耕作放棄等の主要因となっている生産条件格差を補正するため交付金を支給します。